

輝く女性を応援し隊！第3回パトロール



平成29年10月18日「輝く女性を応援し隊！」による第3回目のパトロールを実施しました。

今回は、時津町にある水処理機器の製造などを行っている「協和機電工業株式会社 時津事業所」の工場をパトロールさせていただきました。

今回、パトロールを行った「協和機電工業(株)時津事業所」は、水処理製缶工場、組立工場、制御盤関係工場、回転電機機械修繕工場の4つの工場及び事務所棟並びに流通センターで構成され、製品の設計、製造・組立、完成品検査など技術職として働く女性が約30人おられます。



工場責任者の案内のもと、すべての工場建屋をパトロールさせていただきました。

いずれの建屋も安全衛生の基本である4S（整理・整頓・清掃・清潔）が行き届いていました。



また、労働者の安全衛生意識向上のため、各工場内に安全掲示板の設置はもちろんのこと、安全に係る掲示物が多く認められました。



安全衛生に配慮した職場づくり！



熱中症予防のため、各工場に複数個「熱中症対策キット」が常備されていました。

制御盤組配作業現場では、クレーン作業や高所作業がないため、布帽子を着用されていましたが、布帽子の中には「布帽子用保護ライナー」が装着されていました。



女性更衣室兼休憩室をチェック！
靴を脱いでリラックスできる空間
となっていました。



パトロール後の講評では、4Sが行き届き、労働災害防止のための工夫した取組もなされ、また、女性作業員が多い作業場では、男性女性関係無く声を掛け助け合いながら仕事がなされており、普段からよくコミュニケーションが取れている様子が伺えたと好評がありました。一方で、塗装作業に使用する塗料缶の蓋が開放されたままで有機ガスの発散が認められる箇所が認められたこと、工場内に喫煙場所が設けられ、受動喫煙防止対策が不十分ではないか、女子トイレの窓のブラインドが壊れていたためプライバシーの観点から早急に補修してほしいなど安全衛生管理向上のためのアドバイスをさせていただきました。